

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

無症候性小脳出血を認めた正期産時の2例
<p>1. 研究の対象および研究対象期間</p> <p>2017年4月1日～2019年3月1日に昭和大学小児科病棟に入院された無症候性の小脳出血を認めた正期産児</p>
<p>2. 研究目的・方法</p> <p>頭蓋内出欠とは頭蓋内に認められる出血の総称です。出血の部位により脳実質内出血、硬膜下出血、硬膜外出血、くも膜下出血、脳室内出血に分けられます。分娩時に頭蓋内出血が生じることは稀ではなく、特に経膈分娩では症状のない新生児にも一定の頻度で生じていることが示されています。過去の報告によれば、正期産時に認められる無症候性の頭蓋内出血は硬膜下出血や脳実質内出血、くも膜下出血が多く、無症候性の小脳出血の臨床像はあまり知られていません。</p> <p>今回、私たちは無症候性の小脳出血を認めた正期産児2例を経験しましたので、その臨床的経過について診療録を用いて調査いたします。「3. 研究に用いる試料・情報の種類」に記載した内容を診療録から入手し、適切に匿名化したうえで使用いたします。また、本研究にて得られた情報は、本研究の研究者のみ使用いたします。</p>
<p>研究期間</p> <p>医学研究科 人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、病院長の研究実施許可を得てから 2020年3月まで</p>
<p>3. 研究に用いる試料・情報の種類</p> <p>患者背景（性別、年齢、出生時身長・体重・頭囲・出生週数、診断名、家族歴）、臨床検査項目（血液検査、X線画像、MRI）、臨床経過（入院日、退院日、入院期間、転帰）、外来通院状況（発達検査）</p>
<p>4. お問い合わせ先</p> <p>本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。</p>

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としますので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学病院 小児科（医学部小児科学講座） 研究責任者：茂木 桜

住所：142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8 電話番号：03-3784-8000